



2023年1月12日

各位

会社名 中本パックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 河田 淳
(コード番号: 7811 東証プライム市場)
問合せ先 管理本部 総務・経営企画部長 吉田 卓司
(TEL. 06-6762-0431)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年4月8日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

2023年2月期通期連結業績予想(2022年3月1日~2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	百万円 42,500	百万円 2,546	百万円 2,600	百万円 1,529	円 銭 187.16
今回修正予想(B)	43,000	1,800	2,150	1,220	149.29
増減額(B-A)	500	▲746	▲450	▲309	—
増減率(%)	1.2	▲29.3	▲17.3	▲20.2	—
(ご参考)前期実績 (2022年2月期 通期)	40,485	2,332	2,585	1,470	179.94

2. 修正の理由

2023年2月期におきましては、資源価格の高騰、為替変動やサプライチェーンの混乱などで印刷インキ、溶剤、電力、燃料、梱包用などの副資材、運送費が高騰したことで製造コストが大幅に上昇し、利益を圧迫しております。現時点において、当面は同様の状況が続くと想定しており、生産効率改善や製品価格への転嫁を進めているものの、コスト増を補うには至らない見通しです。また、現在は規制緩和されましたが、中国において昨年は新型コロナウイルス感染拡大によるロックダウンの影響で工場の稼働停止が頻発し、効率的な生産活動が行えず利益率が低下いたしました。

加えて、特に電子光学用途部品の在庫調整により当第3四半期以降に急激に落ち込んだIT業界を中心に市況が低迷していることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を下回る見込みとなったため、業績予想を下方修正することといたしました。

引き続き業績動向を注視し、今後、業績予想を修正する必要がある場合には速やかにお知らせいたします。

なお、安定的な配当を継続する観点から、2023年2月期の期末配当に関しましては、当初の予想どおり1株当たり31円から修正はございません。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、今後様々な要因により異なる結果となる場合があります。

以上